



ナノ科学シンポジウムジャパン

材料・表面技術は、様々な産業においてなくてはならない技術となっています。今日求められる表面改質・表面処理の厚さはナノメートルオーダーに達し、さらに微細化が進んでいます。その表面を計測・解析する手法も各種発展し続いています。特に、1982年に発表された走査型トンネル顕微鏡から発展した走査型プローブ顕微鏡では、原子1個1個を観察・解析することが可能になり、ナノレベルでの表面計測・解析の基礎技術としての重要性が日々増えています。ナノ科学シンポジウムは、2020年からSPMの幅広い応用と技術に焦点を当てつつ、複合的に表面解析手法を用いた材料科学、半導体およびライフサイエンス分野の最先端の研究情報を共有・交換するシンポジウムです。

MEMS技術、表面分析・解析技術、表面技術など多様な分野の第一線で活躍している登壇者による講演やポスターセッションを通じて、材料・表面技術とナノテクノロジーとの共創を明らかにするとともに、ナノテクノロジー支援の取り組みを発信いたします。



GaN結晶が拓くグリーン・デジタル社会

森 勇介先生 大阪大学大学院工学研究科 教授  大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

2026年10月29日(木) 10:00-17:30

東京大学 武田ホール(東京都文京区弥生2-11-16)



浅野正門を入れてすぐ左手の建物

- 東京メトロ千代田線 根津駅 出口1から浅野正門まで徒歩2分
- 東京メトロ南北線 東大前駅 出口1から浅野正門まで徒歩10分
- 東京メトロ丸の内線 本郷三丁目駅 出口2から浅野正門まで徒歩17分
- 都営地下鉄大江戸線 本郷三丁目駅 出口4から浅野正門まで徒歩17分

NANO
scientific

NANOscientific Symposium Japan
ポスター発表参加募集中



5万円最優秀賞
3万円優秀賞



NANOscientific Symposium Japan

ポスター発表参加募集中

ナノ科学シンポジウム2026にてポスターセッションを行いますので、下記の要領で募集いたします。ナノ科学技術分野の研究者・技術者同士で議論や情報交換ができ、交流の場としてもご利用いただけます。優秀ポスターの表彰もごございますので、この機会に奮ってご応募ください。

■ 日時：

2026年10月29日木曜日10:00 - 17:30（ポスターセッションコアタイム 13:30-15:00※予定）

■ 会場：

東京大学武田ホール（東京都文京区弥生2-11-16）

■ 募集要項：

- ・対象：ナノ技術分野の研究者・技術者
- ・ポスターサイズA0（縦向き）、日本語または英語でご用意ください。
- ・ポスターデータは事前送付、会場掲示用は当日ご持参ください。
- ・コアタイム中は、ポスター付近で参加者の質疑応答に応じていただきます。

■ 優秀ポスターの選考・表彰：

選考委員により、最優秀賞1名、優秀賞2名を選出いたします。



5万円最優秀賞
3万円優秀賞

■ 申し込み方法：

お申し込み方法：右記のQRコードよりお申し込みください。



■ 申し込み締切：

2026年10月9日金曜日 ※定数に達した場合は、事前に受付を締め切る場合がございます。

■ お問い合わせ：

ナノ科学シンポジウム事務局 笹川NSSJ@parksystems.com



SPONSOR

Park
SYSTEMS

MECHANICAL
SURFACE
TECH